

要望事項	回答
①デジタル無線化推進事業	防災行政無線については、現在、移動系・同報系ともにアナログで構築しており、同報系については、令和2年度にスプリアス規格に適合するための更新工事が完了しています。 デジタル庁創設により、今後デジタル化が進んでいく中、住民の皆さんへの情報伝達が確実にできるよう、現状の無線設備を維持しながら、今後デジタル化に向けての計画を交付金の活用等を含め、検討していきます。
②避難所となる施設のコロナ感染症対策	コロナ感染症対策に係る避難所用備品として、令和2年度にワンタッチパーティションやアルコール消毒液などを配備しました。備品の配備については、引き続き、計画的に実施していきます。 避難所等における施設の改良については、施設の通常時の利用目的における必要性を踏まえ、施設管理者と協議していきます。
③自主防災会への補助金または助成金の支給	自主防災会への補助金については、自主防災会の自主的な活動による、自立や活性化を目的として、各自主防災会における、災害救助活動等を行うために必要な資機材の整備及び防災訓練、防災に関する会議等組織運営に要する経費に対して補助金が交付できるよう、令和4年度予算に計上しています。
④医療機関等へのコロナ感染症対策物資の支給	新型コロナウイルス感染症の拡大の状況や医療機関の物資の供給状況を踏まえ、医療機関での診療等に支障が出ないように、注視、協力していきます。
⑤医療機関等の従事者に対する後方支援	新型コロナウイルス感染症の拡大の状況や医療機関の状況を踏まえ、医療機関での診療等に支障が出ないように、国、県の動向を注視していきます。
⑥あいスタ認証店舗の周知	本町に所在する「あいスタ」認証店舗は、「ニューあいちスタンダード」専用ウェブサイトにおいて確認することができます。 引き続き、町ホームページやSNSにおいて、当該サイトの周知を図ってまいります。
⑦LINE公式アカウント自治体パッケージの導入	LINE公式パッケージに組み込まれているサービスには、現在町が別システムを使用し行っているものもあるため、新たなシステムや機能の追加等、住民の利便性向上、費用対効果を含め総合的に判断していきたいと考えています。
⑧高齢者免許証自主返納者に対する支援事業	運転免許自主返納者への支援については、交通費の負担だけでなく、自家用車が無くても安心して生活できる事が重要であり、お出かけや移動手段等に関心を持って社会参加して頂くことを促しながら総合的に施策を検討していく必要があると考えています。 支援内容の変更等も踏まえ、引き続き検討をしていきます。
⑨コミュニティ会費を払っている世帯に対するメリットの検討	今年度、コミュニティ加入者のみが参加できる子ども向けイベントを開催した地区もありました。コミュニティ加入世帯へのメリットや加入促進等については、各地区のコミュニティ推進協議会会長とともに、今後も話し合いを続けていきます。